

2015



# 会 報

第48巻 第2号 (通算第135号) 2015. 9. 1

## 目 次

お知らせ	学術部研修会のご案内 .....	2頁
	会費納入方法変更後の経過報告 .....	3頁
	運動療法機能訓練技能講習会について .....	3頁
	介護報酬改正 .....	4頁
会員の消息	.....	4頁
代議員報告	第56回定時代議員総会報告 .....	5頁
議 事 録	平成27年度 第2回執行委員会 議事録 (抄) .....	6頁
	東京都支部 通常支部集会 議事録 (抄) .....	7頁
	平成27年度 第1回執行委員会 議事録 (抄) .....	8頁
表 彰	田口 廣 先生に特別感謝状授与 .....	8頁
各 部 報 告	“庶務部”“渉外部”“組織部”“学術部”“広報・出版部”.....	9頁

発行者：公益社団法人 全国病院理学療法協会 東京都支部

支部長：根本 勝義 編集：富澤 博一 印刷所：大圏社

<ホームページアドレス> <http://home.c07.itscom.net/z-tokyo/>

お知らせ

## 学術部研修会のご案内

学術部長 杵 鞭 勝 彦

### <10月の研修会> 課題講習3単位

日 時：平成27年10月25日（日曜日）13時30分～16時30分

テーマ：「物理療法に関する研究報告」～認知症に対する手技的アプローチ～

講 師：松澤 正 先生

群馬パース大学 特任教授 元全病理会員

会 場：かつしかシンフォニーヒルズ 5階レインボー

### <11月のイブニングセミナー>（三部合同研修会）

日 時：平成27年11月28日（土曜日）15時～20時

内 容：第1部 学術部担当研修会 症例三題

第2部 保険部担当研修会

第3部 組織部担当懇親会

講 師：各部担当責任者

会 場：東京都障害者会館（三田）

### <平成28年1月の研修会> 伝達講習会 課題講習5単位

日 時：平成28年1月31日（日曜日）13時30分～16時30分

テーマ：「脳血管疾患の理学療法～維持期を中心としたリハビリテーション～」

講 師：（伝達者）2名

会 場：板橋グリーンホール 601号室

## <全国日本理学療法学会>

日 程：平成28年5月28・29日

会 場：静岡県清水市文化会館

※東京都支部からの演題発表を募集しています

## <関東地方会理学療法学会>

平成29年開催予定 新潟県支部が担当

## ＜理学療法指導者講習会＞

日 程：平成27年10月3日・4日 《 広島県で開催 》

テーマ：「脳血管疾患の理学療法

～維持期を中心としたリハビリテーション～」

会 場：広島大学病院 廣人会館

講 師：広島大学病院リハビリテーション部

教授 木村 浩彰 先生 他、理学療法士 3名

※東京都支部から受講者2名を派遣予定

## 会費納入方法変更後の経過報告

会計部長 小 瀬 洋 平

会計部より改めてお知らせいたします。既にご存知と思いますが、今年から会費納入方法が変わりました。納入には二つの方法があります。

一つはJCBカードによる自動引き落としの方法で、もう一つは各自がゆうちょ銀行の振替口座に振り込む方法です。

ゆうちょ銀行の振替口座による場合は、以下の通りです。

口座番号：00110-5-3747                      会費：¥21,000円（連盟会費を含む）

加入者名：公益社団法人 全国病院理学療法協会

支部名・勤務先・氏名を必ず記入してください。

※今までのように、私から振替用紙を郵送することはありません。

6月末現在、東京都支部会員数151名。JCBカードによる納入者は66名、振替口座による納入者は13名で合計79名の納入がありました。約半数の会員が会費未納になっていますので、直ちに手続きをお願いします。

来年からは6月中には納入を済ませて下さい。説明不足や不明な点があればご連絡ください。今後とも皆様のご協力をお願いいたします。

## 運動療法機能訓練技能講習会について

実行委員長 讓 矢 正 二

今年度の運動療法機能訓練技能講習会の開催は神奈川県支部単独での開催が決定しました。日程は平成27年7月18日に開講し、平成28年1月11日に閉講予定です。現在、受講者約28名で平塚や伊勢原等でスタートしております。

# 介護報酬改正

保険部長 寺 島 政 博

本年4月の支部総会にて、本年度改定された介護報酬の特に通所介護施設における改定状況の説明を行いました。

通所介護において機能訓練には2種類の加算があり、それぞれの加算においてプラン作成に求められる目標設定、人員配置、加算点数等の違いがある。

## 【個別機能訓練加算 I】

**改定前：**在宅生活の中で、残存された身体機能維持・向上と日常生活動作への意欲向上を促す目標設定や利用者が自ら選択出来る様な複数のプログラム準備、3カ月に一度のモニタリングとアセスメントの必須。

**改定後：**上記内容と共に、在宅生活を続けていく為に必要な「心身機能」「活動」「参加」等の生活機能・維持向上を図るプラン作成、小集団での機能訓練と個別訓練の実施が求められるようになった。また、機能訓練開始前の事前居宅訪問と3か月毎に一度の居宅訪問モニタリング及びプランの見直しが必須となった。

**個別機能訓練加算 I 改定前：42単位 ⇒ 改定後：46単位 に変更。**

更に、当支部会員で渉外部長でもある北里研究所病院の高野和男先生に、介護保険を使ってリハビリテーションを行い、報酬を得ている実務報告をしていただきました。

昨年4月から開始し、短時間通所リハビリテーション（1時間から2時間以内）をPT等と同額の報酬が請求でき、施設や仕事内容・カルテ記載も医療保険時と併用が可能等々、私たち技能認定登録者にとって、たいへん有意義な価値のあるお話でした。

詳細等その他の項目に関しては、**介護報酬改定情報の個別機能訓練加算 II やその他の内容も含め支部保険部のホームページに掲載しますので、そちらをご覧ください。**

今後の事業計画としましては、昨年も行いましたが、本年も11月28日（土）に学術部・組織部と合同でイブニングセミナーを開催することになりました。

多くの会員のご参加をお待ちしております。

更に、各保険に対する会員の相談業務にも力を入れて行きたいと思っております。

## 会員の消息

(敬称略) (平成27年3月16日～平成27年6月30日)

### ◎入 会

大浦清伸 サニーライフ足立  
町田陽史 おその整形外科

### ◎退 会

近藤美智代 自営  
高野 実 多摩川病院  
中西弥太郎 自営  
松澤 正 群馬パース大学

## 第 56 回定時代議員会報告

代議員 小瀬洋平 譲矢正二 鈴木光子

日 時：平成27年5月22日（金）午前11時～午後4時

会 場：愛媛県松山市総合コミュニティセンター

定足数：代議員定数67名、出席代議員56名（委任3名含む）議長、書記、署名人の選出  
会長挨拶

会員数の減少や会員の職場環境の悪化など、非常に厳しい状況下にあるこの協会を少しでも良い方向に向かうように努力して頂きたい。私達、執行部も頑張ります。

第1号議案 平成26年度事業報告：賛成46名 反対2名で可決

第2号議案 平成26年度収支決算報告及び監査報告：賛成56名反対0名で可決されました。

第3号議案 表彰に関する承認：

- ①栄誉賞 ②第63回学会長・準備委員長の決定
- ③特別感謝状（東京都支部の田口廣氏追加）

第4号議案（第65回日本理学療法学会 学会長・準備委員長の決定）

第5号議案（第66回学会地の決定 近畿地方会）

第6号議案（役員改選）管理委員の決定

坂田武氏、大村和司氏、前川良男氏

この第3～6号議案は一括審議され、全会一致で承認賛成55名

《提言・要望》 東京都支部より3項目の質問について

- Q1. 技能認定登録制度・課題講習会が5年間で30単位取得へと変更となり、年間における受講者数と受講料収入の減少に繋がりました。変更前後4年間で、どのように推移したか。受講料2000円に統一したと併せて検証し明示して頂くことを要望
- A. 現在10支部が未回収により集計出来ていない。来年の代議員総会には回答出来ると思う。
- Q2. 当協会の会員名簿を個人情報保護法に触れない範囲で作成して頂きたい。会員名簿を作成することで会員同志の横の繋がりと情報交換の場が広がり、組織拡充の向上になると考えます。
- A. 個人情報の観点から公開して良いと会員から了解が取れば、全会員データは登録済みなので訳なく作成出来る。個人情報保護法について良く調べて後日返答する。
- Q3. 携帯用免許保有証を発行するに至った経緯と、カード作成費用が1600円（本協会では2000円）と400円の差があります。その理由について質問。
- A. 正式名称は、「厚生労働大臣免許保有証」と決定。当初は、無資格者対策として東洋療法研修試験財団の仕事の一部として進められた。



2年前から「あはき7団体」の代表と厚生省と一緒に検討が始まる。  
27年4月から募集開始し本年中に作成する予定。7団体で1万名分。本協会200名分の割り当てがある。役員や会員の方が積極的に登録して頂き200名を確保したい。各団体で全ての手続きをするため、予算の無い全病理は、作成費用の全額を申込者が負担するため、大体2000円位を見積もり提示した。

以上です。

## 議 事 録

### 平成 27 年度 第 2 回執行委員会 議事録（抄）

日 時：平成27年6月28日（日曜日）  
午後1時30分～午後4時30分

場 所：かつしかシンフォニーヒルズ  
2Fチェリー会議室

出席者：副執行委員長＝杉浦、讓矢  
執行委員＝石田、小瀬、内田、  
富澤、本田、寺島、  
高野、杵鞭、砂野、  
鈴木（光）、川崎、  
松本、土屋、  
検査役＝鈴木（忠）、田口

※根本執行委員長は、今回、病気のため欠席。

#### <議 事>

- 定足数の確認
- 支部長のあいさつ（根本支部長病欠により、杉浦副支部長が代行）

#### 1. 各部報告

各部の部長より、4月の執行委員会、支部集会以降の活動報告があった。

#### 2. 代議員総会ほか諸会議報告

代議員3名（小瀬洋平、鈴木光子、讓矢正二）より、松山の代議員総会報告、連盟評議員会報告があった。

#### 3. 平成27年度事業執行について

27年度の事業執行について、検討した。なお、27年度の本部交付金が決定した。

##### ○一般会計

会員数×3800円  
＝604200円

##### ○認定手数料

46000円（23名分）

以上合計650200円の本部交付金と課題講習会参加費で、支部の年間経費を運営する。

以上文責 杉浦

# 東京都支部 通常支部集会 議事録 (抄)

日 時：平成27年4月19日（日曜日）午後3時15分～午後4時15分

場 所：かつしかシンフォニーヒルズ 別館5Fレインボー会議室

議 長：土屋光恵、船越啓太郎

署名人：砂野宏二

定足数確認：支部会員数154名中、出席者33名、委任状82名で成立。

## <議 事>

### (1) 審議事項

#### ○平成26年度事業報告

各部の担当部長より平成26年度の事業報告があった。

#### ○平成26年度決算報告

小瀬会計部長より平成26年度の会計決算報告があった。(決算報告の詳細は下記参照)

#### ○平成27年度事業計画及び予算案

執行部より平成27年度の事業計画案、予算案が報告された。(予算案の詳細は下記参照)

#### ○代議員総会議案書の検討の件

代議員の譲矢正二、小瀬洋平、鈴木光子より、議案書の要点についての説明があり、自由討議をおこなった。

以上文責 杉浦

### 平成26年度 東京都支部 決算書

【収入】	
前年度繰越金	16,930円
本部交付金	606,000円
課題講習会参加費	484,000円
認定手数料	100,000円
預金利息	24円
合計	1,206,954円

【支出】	
庶務部	220,108円 (150,000円)
会計部	30,308円 ( 35,000円)
学術部	330,284円 (351,000円)
渉外部	23,213円 ( 10,000円)
厚生部	32,800円 ( 35,000円)
広報部	178,512円 (171,000円)
組織部	5,983円 ( 50,000円)
保険部	11,879円 ( 20,000円)
会議費	173,891円 (170,000円)
役員行動費	165,838円 (170,000円)
予備費	0円 ( 4,000円)
合計	1,172,816円

<収入> - <支出> = 34,138円

### 平成27年度 東京都支部 予算書

【収入】	
前年度繰越金	34,138円
本部交付金	604,200円 (159名 × 3800円)
課題講習会参加費	480,000円 (2000円 × 60名 × 4回)
認定手数料	46,000円
預金利息	0円
合計	1,164,338円

【支出】	
庶務部	170,000円 (+20000円)
会計部	35,000円
学術部	330,000円 (-21000円)
渉外部	10,000円
厚生部	35,000円
広報部	171,000円
組織部	50,000円
保険部	20,000円
会議費	170,000円
役員行動費	170,000円
予備費	3,338円 (-662円)
合計	1,164,338円

## 平成 27 年度 第 1 回執行委員会 議事録 (抄)

日 時：平成27年 4 月12日 (日曜日)  
午後 1 時30分～午後 4 時30分  
場 所：板橋グリーンホール 503会議室にて  
出席者：執行委員長＝根本  
副執行委員長＝杉浦、讓矢  
執行委員＝石田、小瀬、内田、  
本田、杵鞭、寺島、  
高野、富澤、砂野、  
棚町、麻生、鈴木(光)、  
土屋、宮下、船越、  
検査役＝田口、鈴木 (忠)

1. 各部報告  
各部の部長より、12月の執行委員会以降の活動報告があった
2. 支部集会提出議題の件  
平成26年度事業報告、決算報告、平成27年度の事業計画及び予算案について、各部の部長より報告があり、審議した。
3. 代議員総会議案書の検討  
代議員総会議案書について、代議員を中心に、自由討議で検討した。

以上文責 杉浦

### <議 事>

- 定足数の確認
- 支部長のあいさつ

表 彰
-----

### 田口 廣 先生に特別感謝状授与

東京都支部会員の 田口 廣 先生は、本年5月23日松山市で開催された第56回日本理学療法学会・総会報告会にて、本協会より特別感謝状を授与されました。この特別感謝状は、地方会、支部において、長年本協会のために貢献された会員に授与されるものです。田口先生は、東京都支部の副会長、監事、検査役などを歴任され、長年にわたり本協会、東京都支部の発展に尽くして来られました。その努力を評価されて、今回の栄えある受賞となりました。田口先生の長年のご努力に感謝すると共に、役員一同の心からのお祝いを申し上げます。

東京都支部執行委員長 根本勝義



## 各部報告

### <庶務部> 部長 杉 浦 幹 雄

3月以後の主な会議は27年度第1回執行委員会（4月12日）、支部集会（4月19日）、第2回執行委員会（6月28日）などがおこなわれました。

この5月の松山代議員総会には東京都支部から、小瀬洋平、鈴木光子、譲矢正二の3名の代議員が参加し審議に加わり、東京都支部の要望・意見を述べました。代議員総会の詳細は報告をご参照ください。

また会費徴収では、今年度から現在の郵便振替による各支部での徴収から、JCBカード利用による本部一括徴収方式に変更されました。JCBカードでの支払いを選択していない会員は自分で本部の口座に振り込むこととなりますので、必ず実行をお願いします。支部会員皆様のご理解と協力が必要です。よろしくお願いいたします。

### <渉外部> 部長 高 野 和 男

平成27年4月以降の活動について報告をいたします。まず、継続している作業として、ホームページの更新・問い合わせEメールへの対応をおこないました。特にEメールには入会関連・住所変更・研修会問い合わせ・ホームページ上の会員専用パスワードなどの問い合わせがあり、事務局と連絡を取りながら行っています。

つぎに支部会報の電子版については、PDF版とテキスト版をEメールにより配信いたしました。今後とも渉外部の活動にご協力をお願いいたします。

### <組織部> 部長 本 田 善 浩

7月現在、主だった活動は行っていません。

これ以降の活動予定をお知らせします。

- 各養成校・盲学校への会員勧誘ポスターの作成と発送（渉外部と合同）
- 会員意見交換会（学術部・保険部・組織部合同イブニングセミナー内）
- 適宜部会の開催

以上を計画しています。会員の皆さん、組織部に対しご意見・ご要望がありましたら、どうぞお寄せください。お待ちしております。

### <学術部> 部長 杵 鞭 勝 彦

学術部では以下の活動を行っております

1. 学術部会は年5回開催しております。
2. 認定試験問題の模範解答および解説  
平成26年度（第22回）運動療法機能訓練技能講習会に関する試験問題の模範解答及び解説が東京都支部学術部担当となりました。

午前の部50問は6月末日完成。午後50問は9月末日の締め切りに向け現在も学術スタッフが作業に入っております。

平成27年度も会員皆様のご協力を宜しく願います。

### <広報・出版部> 部長 富 澤 博 一

いつも広報・出版部の活動にご理解とご協力を頂き、感謝申し上げます。

今年度当期の広報・出版部の活動は、4月に東京都支部会報第1号を発行致しました。また、この9月には東京都支部会報第2号を編集・発行致しました。

今後の予定としては、来年1月頃に支部会報第3号を発行する予定です。

今後の広報・出版部の活動にも、ご理解とご協力をお願い致しますと共に、会員の皆様のご意見・ご感想を合わせてご寄稿下さいますようお願い申し上げます。